

大分県における社会経済の再活性化に向けた緊急対応について

令和2年6月18日
社会経済再活性化緊急推進本部

1 生活の維持や事業・雇用の継続を下支えする支援策の利用促進

支援策の利用は着実に増えてきている。今後も、助けを必要としている方々に支援策を着実に届けるとともに、申請しやすい環境整備を含めその利用を推進していく。

(1) 生活の維持

- 収入の減少等により生活に困難を抱える方々を支えるための貸付制度実績
 - ・生活福祉資金特例貸付（6/16現在）：融資実績25億円（8,681件）
- 全国民に対する一律10万円の給付金の実績
 - ・特別定額給付金（6/12現在）：給付実績962億円（961,707人）

(2) 事業の継続

- 中小法人・個人事業者のための事業全般に広く使える給付金（持続化給付金）の迅速な給付に向けた支援
 - ・商工団体による相談対応件数（6/12現在）：5,291件
- 低利や無利子無担保の県の融資制度等による中小・小規模事業者への支援
 - ・新型コロナウイルス感染症緊急対策特別資金（6/12現在）
：融資実績289億円（2,145件）
 - ・がんばろう！おおいた資金繰り応援資金（6/12現在）
：融資実績246億円（1,846件）
 - ・大分県中小企業・小規模事業者応援金（6/16現在）
：受付件数2,110件
- 税制上の措置
 - ・収入が急減している事業者に対する県税徴収猶予制度の特例（6/15現在）
：承認済4,925万円（107件）

(3) 雇用の継続

○事業者が休業手当を支給して従業員を休ませた場合等に支給される雇用調整助成金の実績・支援件数

- ・大分労働局における支給決定数（6/12現在）： 876件
- ・大分労働局における相談件数（6/12現在）： 3,940件
- ・大分県雇用維持支援センターの社労士による申請書類の書き方支援等（6/12現在）： 435件

○倒産状況等

- ・新型コロナウイルス関連倒産（6/12現在）： 3件
- ・大分県の解雇等見込み労働者数（6/12現在）： 200人
⇒ 県・市町村・労働局からなる雇用確保連携会議などにより、支援が必要な離職者を支えていく。